平成 30 年 10 月 5 日

会 員 各 位

中 部 経 済 同 友 会
代表幹事　須 藤 誠 一
代表幹事　嶋 尾　　正
代表幹事　盛 田 淳 夫

# *１２月度幹事会のご案内*

日頃は本会活動に多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

平成 30 年度 12 月度幹事会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回は、日本経済新聞編集委員の清水真人氏をお迎えし、「平成 激動の 30 年を振り返る」と題してお話を伺います。

「平成」が幕を閉じようとしています。その間政治は 55 年体制の崩壊、非自民連立、自社さ連立、橋本行革、小泉劇場、民主党政権、自民党政権復活、そして現在に至る安定政権、と統治構造を中心に様々な変化と制度改革が行われた 30 年でした。

一方経済はバブル崩壊、低迷・停滞、そして足元は復活の足がかりを得つつも多くの課題が山積したまま新しい時代を迎えることになります。我々経済人にとって、この 30 年間の政治・経済について振り返ることは、これからの新たな時代を歩むためにも必要不可欠なことと考えます。

清水氏は、緻密な取材と調査により、制度改革を中心とした激動の 30 年間について叙述した『平成デモクラシー史』を執筆されています。同氏には、この 30 年間の我が国の経済停滞・政治改革の表裏についてご解説いただくとともに、ポスト平成の展望についてもお話を伺います。是非、多数の方にご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

**１．日　時**　　**12 月 19 日（水）　11：40～12：00　議　事**
**12：00～12：30　昼　食**
**12：30～14：00　講　演**

**２．場　所**　　**名古屋マリオットアソシアホテル　16 階　アイリス　Tel：052-584-1121**

**３．講　師**　　**日本経済新聞編集委員　清水（しみず）　真人（まさと）氏**

（ご略歴）　1964 年京都府生まれ。東京大学法学部卒業、日本経済新聞社に入社。
政治部（首相官邸、自民党、公明党、外務省などを担当）、経済部（旧大蔵省などを担当）、ジュネーブ支局長を経て、2004 年より現職。

（ご著書）　『平成デモクラシー史』筑摩書房（2018 年）
『財務省と政治－「最強官庁」の虚像と実像』中央公論新社（2015 年）
『首相の蹉跌－ポスト小泉 権力の黄昏』日本経済新聞出版社（2009 年）
『経済財政戦記－官邸主導小泉から安部へ』日本経済新聞出版社（2007 年）
『官邸主導－小泉純一郎の革命』日本経済新聞社（2005 年）など。

**４．演　題**　　**「平成　激動の 30 年を振り返る」**

**５．会　費**　　**5,000 円**（昼食代）当日、受付にて頂戴いたします。

**６．**本件ご案内先　　代表幹事、特別幹事、常任幹事、監事、幹事、顧問

ご出席の場合は、同封の返信用紙にて FAX（052-221-8925）でご回示ください。なお、お申込後のキャンセルは、12 月 14 日（金）までにご連絡願います。それ以降のお取り消しは会費を申し受けますので、予めご了承願います。

以　上